

税について考える 租税教育推進活動で各賞を受賞

税金が私たちの暮らしにどのよう
に役立っているか。また、税の意
義や役割などを理解し、その必要
性や使い道を考えてもらうため「税
に関する絵はがきコンクール」が
行われています。

今年は、県内4573点、大東税
務署管内からは487点の応募が
ありました。その中から、来島小6
年の小野舞子さん、藤原菜月さん
が審査員会特別賞を受賞したのを
はじめ、11名の皆さんが表彰を受
けました。



租税教育推進校表彰
志々小学校 佐藤孝校長先生(写真左)、
塩田敏彦大東税務署長(写真右)



審査員会特別賞を受賞した小野 舞子さん(写真左端)、藤原 菜月さん
(写真左から2番目)と来島小の受賞者の皆さん

また、志々小学校が租税教育の推
進に特に功績のあった団体を表彰
する租税教育推進校表彰を受賞し
ました。全校生徒20名の小規模校な
がら、毎年、租税教室やコンクール
への応募を行うなど、その活動実績
が認められての受賞となりました。

飯南の仕事を知る 飯南ジョブフェア

11/19
木

飯南高校1・2年生を対象に、町
内企業11社が集まり、合同会社説
明会「飯南ジョブフェア」が開催さ
れました。

今回が初めてとなるこの取り組
み。飯南町で働くことの魅力を伝え、
これからの生き方や進路設定、卒
業後のUターンにもつなげたいと
いう思いから開催されました。

参加した高校生は、仕事のやり
がいや、気をつけていることなど、
メモを取りながら真剣なまなざし
で話を聞いていました。



生徒・企業お互いに、仕事について伝える、知る
ということの良い機会となりました

寒さを吹き飛ばす熱戦 町内バレーボール大会

12/6
日



せーのでジャンプ！ブロック！

AR
動画

頼原小学校体育館を会場に、町
内バレーボール大会が開催され、
女子2チーム、男子3チームが参
加しました。

女子の部では「上赤名・赤名チー
ム」、男子の部は「下赤名・谷チー
ム」が優勝しました。声をかけ合っ
て、アタック・レシーブ・ブロック、連
係プレーで熱戦が繰り広げられま
した。

税に関する絵はがきコンクール

受賞作品

雲南地区租税教育推進協議会代表幹事賞
森田彩珠香さん(頼原小6年)

審査員会特別賞
藤原菜月さん(来島小6年)

審査員会特別賞
小野舞子さん(来島小6年)

雲南法人会飯南支部長賞
安井花音さん(頼原小6年)

飯南町青色申告会長賞
小野田花菜さん(志々小5年)

飯南町教育長賞
藤原翔大さん(来島小6年)

飯南町長賞
松田一花(来島小6年)

入選作品

入選
塚本真央さん
(来島小6年)

入選
大野詩織さん
(赤名小6年)

入選
土江湧也さん
(志々小6年)

入選
中袖月さん
(頼原小6年)

地域の将来を考えるきっかけに 「来島をデザインする」を発行

来島地区で取り組んだ住みよい
地域創造事業をきっかけに組織さ
れた、来島地域課題等検討会議。こ
の会議を中心に、「来島地域の過去
を知り、現状を見つめ、将来をデザ
インする」と題した冊子が作成さ
れました。

避けては通れない少子高齢化な
どの地域の課題や来島地域の将来
像を、この冊子を読むことで、「地
域の人が地域の将来を考えるきっ
かけになれば」との思いが込めら
れました。



「住んでいてよかった、これからも住み続けたい」と
思える地域づくりを目指して

節目を記念して 飯南神楽10周年 記念大会

12/6
日

華麗な競演に大きな拍手が送られました



飯南神楽が平成17年11月に結成
されてから10周年を迎えたのを記
念して、谷体育館で神楽の共演大
会が開催されました。

旧谷子ども神楽同好会の元メン
バーや神楽の愛好家が集まって結
成された飯南神楽同好会。今年1
月には「飯南神楽団」と名称を新た
にし、県内外で多くの演舞を披露
しました。

飯南神楽団と関わりの深い、千
原神楽団(美郷町)、横谷神楽団(三
次市布野町)、美穂神楽団(飯南町)も出演
し、会場は熱気に包まれました。